

新型コロナウイルス感染症対策に関する提言

令和2年4月20日

山梨県議会新型コロナウイルス感染症対策連絡会議

新型コロナウイルス感染症に関しては、感染防止と医療提供体制の整備、県民生活に与える影響の最小化、県内経済の安定化・反転攻勢に向けた対策に、知事、執行部職員が昼夜分かたず全力で取り組まれていることに深く敬意を表する。県議会としても新型コロナウイルス感染症対策連絡会議における情報共有を踏まえ、感染阻止、県民生活の安定に、共に力を尽くしていく決意である。

これまで、県内の感染者数が増加を余儀なくされ、県民の不安も高じてきた中、政府は7都府県に発出していた緊急事態宣言を全国に拡大して感染の抑止を図ることとし、あわせて、国民の命と生活を守り抜き、経済再生のための緊急経済対策を進めることとした。

県議会に対しても県民の危機感の高まりとともに様々な意見が寄せられており、本県としての追加の対策が求められることから、次のとおり提言するものである。

- 1 本県に緊急事態宣言が発出されたことを踏まえ、新型インフルエンザ等対策特別措置法が定める県民の外出自粛の要請等の措置について、取り組みを強化するとともに、引き続き、感染者の状況、感染が疑われる場合の相談体制等の情報を、県民に適切に提供すること。
- 2 感染者の拡大に対し、医療現場等への医療物資の安定的供給や入院医療体制の確保など、医療供給体制の整備をさらに進めること。
- 3 生活に困っている世帯や個人、事業継続に困難を来している事業者等へのさらなる支援策を講じること。
- 4 生活物資の供給状況等について、県民に適切に情報提供を行い、不安の払拭を図ること。
- 5 学校の臨時休業期間の延長に伴い、児童・生徒の心身の健康に配慮し、学習機会の確保を図るとともに、今後の文化・スポーツ活動の発表の場の創出等についても検討すること。
- 6 感染が収束し、県民の不安が払拭された後を見据え、迅速に集中的な経済対策の実行に取り組むこと。

山梨県知事 長崎幸太郎 殿

山梨県議会新型コロナウイルス感染症対策連絡会議

議 長		山 田 一 功
副 議 長		杉 山 肇
議会運営委員会	委 員 長	浅 川 力 三
	副委員長	飯 島 修
	委 員	皆 川 巖
	委 員	望 月 勝
	委 員	河 西 敏 郎
	委 員	白 壁 賢 一
	委 員	久保田 松幸
	委 員	大 柴 邦 彦
	委 員	土 橋 亨
総 務 委 員 会	委 員 長	猪 股 尚 彦
	副委員長	杉 原 清 仁
教育厚生委員会	委 員 長	山 田 七 穂
	副委員長	白 井 友 基
農政産業観光委員会	委 員 長	渡 辺 淳 也
	副委員長	桐 原 正 仁
土木森林環境委員会	委 員 長	乙 黒 泰 樹
	副委員長	向 山 憲 稔